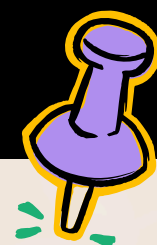


PI 育成セミナー

産学連携のすすめ

～研究の可能性を広げる産学共同研究とは～



- ・ 産学共同研究のきっかけは？
 - ・ 実施してみて良かった点や
気づき、注意すべき点は？
 - ・ 学内支援にはどんなものがある？
- 体験談から、産学連携について
考えてみませんか？

2026.10.19 (月)

14:00 - 15:30

名古屋大学 脳とこころの研究センター
助教

小倉 礼 氏

専門は医学。脳神経内科専門医・認知症専門医として認知症診療に従事し、アルツハイマー病をはじめとする認知症診療経験を基盤に、認知機能と脳機能画像に関する研究を推進している。特に産学連携研究では、安静時機能的MRI (fMRI) 画像を用いた脳機能ネットワークの可視化技術を活用し、認知機能の評価や行動特性の解析に取り組むとともに、製品開発やニューロマーケティングへの応用を目指した共同研究を進めている。



名古屋大学 大学院創薬科学研究科
助教

山崎 直人 氏

専門は、創薬化学を志向した有機合成化学。希少な高活性天然物や機能性分子の効率的合成法の開発を主軸とする一方、有機合成技術の実用化を見据え、藻類・細菌培養を取り入れた研究にも従事した。その成果の一つとして、食用あおさの完全陸上養殖に関する一連のプロセスを確立し、社会実装に貢献した。現在は、独自に着目してきた高活性天然物の合成研究を進めるとともに、学術研究・産学官連携推進本部と連携し、海外共同研究を推進中。



東海国立大学機構の若手研究者（助教、特任助教、講師、特任講師、ポスドク等）が主な対象ですが、学部生、大学院生、教職員であれば参加可能です。

T-GEExアソシエート、T-GEEx企業アソシエートも参加可能です。

実施形態：Zoomウェビナー

申し込み：

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/event/31857.html>

申し込み×切：開催当日（事前申込制）

定員：500名

※定員に達しましたら募集を締め切らせていただきます

問い合わせ：jinzai-g-event@t.mail.nagoya-u.ac.jp（熊坂・坪井）

主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

